

特許出願できるか？

特許出願すべきかどうかを検討して、「特許出願を検討すべき！」という結論になっても、最終的に特許出願できるかどうかの確認が必要です。

何でそんなこと確認するの？

特許出願は、正直に言うと「出そうと思ったら出せます！」。

でも、その裏には「無駄な出願があっても気にしないでね！」という意味が隠されています。

特許出願って、出願するだけで安くても30万円、高いものになると50万円を超えるものまであります。特許権を得るためには、さらにお金が必要です。

それが特許庁で拒絶されて**無駄**になる可能性があるのです！（ひえ〜！）

だから、せっかく出願するなら無駄にならないで、しかも権利もなるべく広く取りたいですね。

有効な特許出願をするには、出願しようとしている発明が、最終的に特許を受けられることができるかどうか、予めわかった状態で出願することが必要です。

そんな未来のことなんかわかるの？

わかるんです！

それが「**特許調査**」です。（出願前調査、先行技術調査などとも言います。）

特許調査をすれば、特許出願が無駄にならないか、どこまで広く権利が取れるかがわかります。

特許調査は費用がかかりますが、結果的に特許出願でよい結果が得られて、最終的にはお客様の利益になるのです。

ところで、たまにお客様から「え〜っ！、特許調査ってお金かかるの？ うち、今お金ないからタダでやってくれない？」などと聞かれることがあります。

そんなとき、当所では「**ムリです**」ってはっきり答えます。（^_^）

特許調査って、高額な特許出願が無駄にならないように、それになるべく広く権利を取るために、調査担当者は一生懸命がんばっているんです。

そして、その成果が、無駄な出願の回避、強い権利の取得に繋がります。

この特許調査の価値がわかっていただけるお客様には、迷わず特許出願前の特許調査をお勧めします！

次号に続く